

2021/10~2021/12 にっしん景況レポート

2022/1

Vol.
23



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2021年10~12月の景気の現状と2022年1~3月の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2021年10~12月の実績(12月については予想)
2022年1~3月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の361社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2021年10~12月
前期 = 2021年7~9月
前年同期 = 2020年10~12月
来期 = 2022年1~3月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	153	50	22	17	25	19	20
三木地区	54	16	11	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	361	90	57	40	73	54	47

● 今期の景況

今期(2021年10月~12月)は景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が▲8.0となり、前期(2021年7月~9月)に比べ13.8ポイント改善した。売上額判断D.I.は11.9となり、前期と比べて21.0ポイント改善した。収益判断D.I.は1.1となり、前期と比べて17.4ポイント改善した。

国内ではワクチン接種の進展により、新型コロナウイルス感染拡大が抑え込まれたことで、経済活動が正常に戻りつつある。反面、半導体不足や資源価格の高騰が仕入価格の上昇要因となっている。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲32.7となり、前期実績より6.7ポイント悪化している。

● 来期の見通し

来期(2022年1月~3月)の予想業況判断D.I.は▲12.7と今期実績から低下する見通しとなった。新型コロナウイルス感染拡大が抑え込まれていたが、オミクロン株が増加してきており、第6波の感染再拡大が懸念されている。改善傾向にあった経済活動に再びブレーキが掛ることが不安材料となっている。

〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	20	63	166	93	19	361
回答割合	5.5%	17.5%	46.0%	25.8%	5.3%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 22.992\% - 31.025\% \div -8.0$$

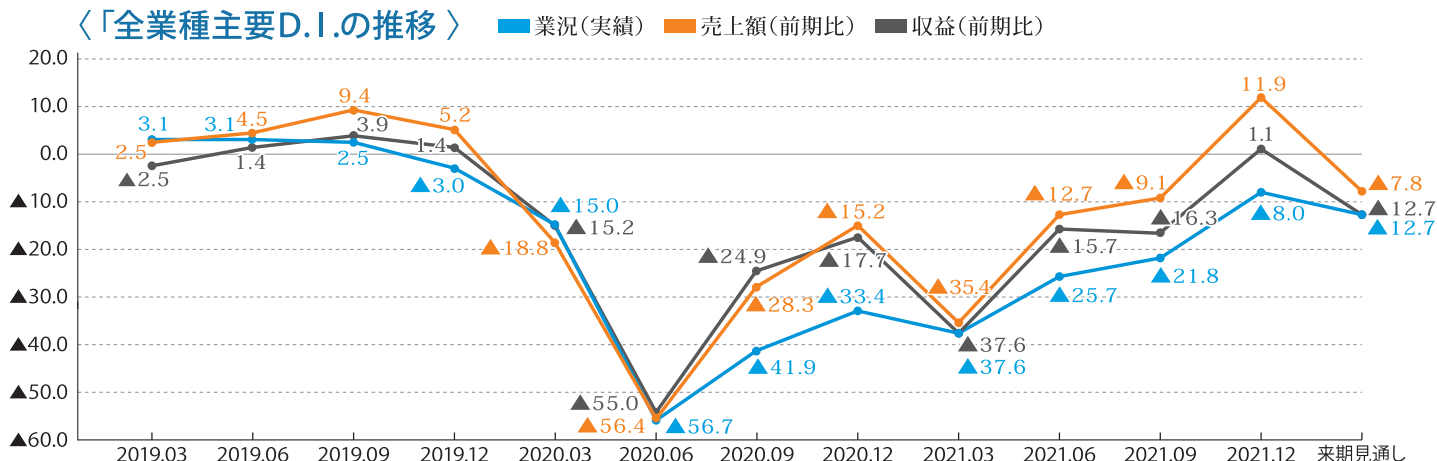
〈2021年10~12月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲ 5.9	▲ 8.0	▲ 18.2	0.0	▲ 8.0	▲ 5.3	10.0
三木地区	7.4	25.0	18.2	▲ 16.7	0.0	▲ 22.2	25.0
神戸地区	▲ 15.6	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 17.6	▲ 35.0	▲ 11.5	8.7
全地区	▲ 8.0	▲ 4.4	▲ 7.0	▲ 10.0	▲ 21.9	▲ 11.1	10.6

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 21.8	▲ 8.0	▲ 12.7	販売価格(前期比)	7.2	17.7	13.9
売上額(前期比)	▲ 9.1	11.9	▲ 7.8	仕入価格(前期比)	45.0	54.3	47.6
売上額(前年同期比)	▲ 3.9	3.3	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 1.4	1.7	▲ 3.6
収益(前期比)	▲ 16.3	1.1	▲ 12.7	人手不足(過剰-不足)	▲ 26.0	▲ 32.7	▲ 33.2
収益(前年同期比)	▲ 8.3	▲ 1.9	—				

〈「全業種主要D.I.の推移」〉



● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲4.4となり、前期実績と比して12.1ポイント改善した。

売上額判断D.I.は8.9、収益判断D.I.は▲3.3となり、前期実績と比してそれぞれ13.3ポイント、12.1ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は5.6、収益判断D.I.の前年同期比は▲1.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加した、収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲35.6となり、前期実績から12.5ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲7.8と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲8.9、予想収益判断D.I.は▲10.0となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈 製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 16.5	▲ 4.4	▲ 7.8	販売価格(前期比)	5.5	13.3	16.7
売上額(前期比)	▲ 4.4	8.9	▲ 8.9	仕入価格(前期比)	54.9	71.1	66.7
売上額(前年同期比)	6.6	5.6	—	資金繰り(楽-苦)	0.0	▲ 5.6	▲ 7.8
収益(前期比)	▲ 15.4	▲ 3.3	▲ 10.0	人手不足(過剰-不足)	▲ 23.1	▲ 35.6	▲ 36.7
収益(前年同期比)	1.1	▲ 1.1	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲7.0となり、前期実績と比して21.1ポイント改善した。

売上額判断D.I.は14.0、収益判断D.I.は0.0となり、前期実績と比してそれぞれ17.5ポイント、14.0ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は7.0、収益判断D.I.の前年同期比は▲1.8となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加した、収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲14.0となり、前期実績から10.5ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲15.8と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲14.0、予想収益判断D.I.は▲21.1となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈 卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 28.1	▲ 7.0	▲ 15.8	販売価格(前期比)	21.1	29.8	29.8
売上額(前期比)	▲ 3.5	14.0	▲ 14.0	仕入価格(前期比)	42.1	49.1	56.1
売上額(前年同期比)	▲ 10.5	7.0	—	資金繰り(楽-苦)	0.0	10.5	0.0
収益(前期比)	▲ 14.0	0.0	▲ 21.1	人手不足(過剰-不足)	▲ 3.5	▲ 14.0	▲ 10.5
収益(前年同期比)	▲ 14.0	▲ 1.8	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲10.0となり、前期実績と比して22.5ポイント改善した。

売上額判断D.I.は27.5、収益判断D.I.は17.5となり、前期実績と比してそれぞれ25.0ポイント、27.5ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は22.5、収益判断D.I.の前年同期比は5.0となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲17.5となり、前期実績から5.0ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲10.0と今期実績と変わらない見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲7.5、予想収益判断D.I.は▲17.5となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 32.5	▲ 10.0	▲ 10.0	販売価格(前期比)	22.5	22.5	20.0
売上額(前期比)	2.5	27.5	▲ 7.5	仕入価格(前期比)	30.0	40.0	27.5
売上額(前年同期比)	▲ 10.0	22.5	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 12.5	2.5	▲ 2.5
収益(前期比)	▲ 10.0	17.5	▲ 17.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 12.5	▲ 17.5	▲ 17.5
収益(前年同期比)	▲ 10.0	5.0	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲21.9となり、前期実績と比して16.5ポイント改善した。

売上額判断D.I.は15.1、収益判断D.I.は9.6となり、前期実績と比してそれぞれ41.1ポイント、38.4ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は8.2、収益判断D.I.の前年同期比は6.8となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲47.9となり、前期実績よりも2.7ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲26.0と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲6.8、予想収益判断D.I.は▲9.6となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 38.4	▲ 21.9	▲ 26.0	販売価格(前期比)	▲ 2.7	5.5	▲ 2.7
売上額(前期比)	▲ 26.0	15.1	▲ 6.8	仕入価格(前期比)	26.0	35.6	21.9
売上額(前年同期比)	▲ 20.5	8.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 12.3	▲ 15.1	▲ 19.2
収益(前期比)	▲ 28.8	9.6	▲ 9.6	人手不足(過剰-不足)	▲ 45.2	▲ 47.9	▲ 53.4
収益(前年同期比)	▲ 17.8	6.8	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲11.1となり、前期実績と比して5.6ポイント改善した。

売上額判断D.I.が7.4、収益判断D.I.が▲5.6となり、前期実績と比してそれぞれ22.2ポイント、14.8ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲11.1、収益判断D.I.の前年同期比は▲16.7となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲51.9となり、前期実績から1.9ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲18.5と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲11.1、予想収益判断D.I.は▲20.4となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲16.7	▲11.1	▲18.5	販売価格(前期比)	▲11.1	13.0	▲3.7
売上額(前期比)	▲14.8	7.4	▲11.1	仕入価格(前期比)	68.5	64.8	51.9
売上額(前年同期比)	▲9.3	▲11.1	—	資金繰り(楽-苦)	11.1	9.3	▲1.9
収益(前期比)	▲20.4	▲5.6	▲20.4	人手不足(過剰-不足)	▲50.0	▲51.9	▲48.1
収益(前年同期比)	▲20.4	▲16.7	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は10.6となり、前期実績と6.3ポイント改善した。

売上額判断D.I.は2.1、収益判断D.I.は▲8.5となり、前期実績と比して売上額は4.2ポイント改善し、収益は6.4ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲12.8、収益判断D.I.の前年同期比は▲6.4となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲17.0となり、前期実績から4.2ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

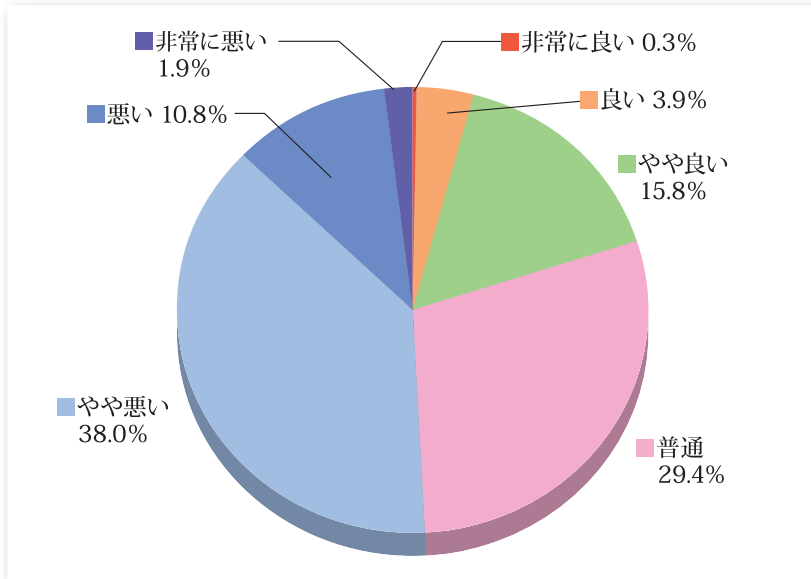
来期の予想業況判断D.I.は6.4と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は4.3、予想収益判断D.I.は0.0となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

〈不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	4.3	10.6	6.4	販売価格(前期比)	17.0	31.9	29.8
売上額(前期比)	▲2.1	2.1	4.3	仕入価格(前期比)	44.7	57.4	53.2
売上額(前年同期比)	21.3	▲12.8	—	資金繰り(楽-苦)	6.4	21.3	21.3
収益(前期比)	▲2.1	▲8.5	0.0	人手不足(過剰-不足)	▲12.8	▲17.0	▲19.1
収益(前年同期比)	10.6	▲6.4	—				

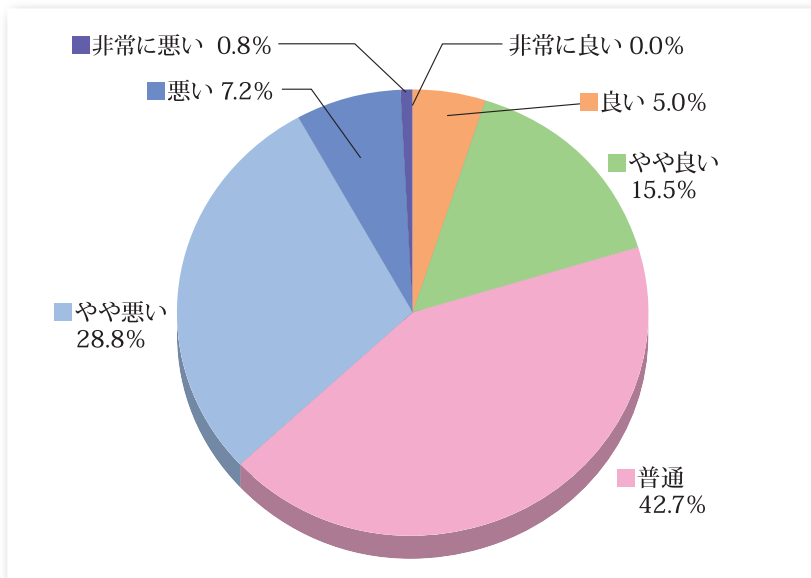
特別調査:「2022年(令和4年)の経営見通し」

◎ ～2022年の日本の景気をどのように見通していますか。～



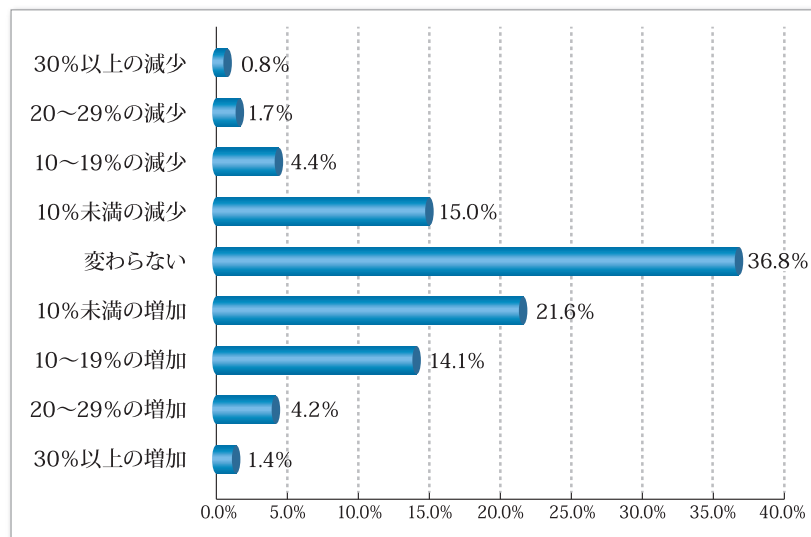
2022年の日本の景気をどのように見通していますかについては、「やや悪い(38.0%)」が最も多く、次いで「普通(29.4%)」、「やや良い(15.8%)」、「悪い(10.8%)」、「良い(3.9%)」、「非常に悪い(1.9%)」、「非常に良い(0.3%)」の順となった。

◎ ～2022年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。～



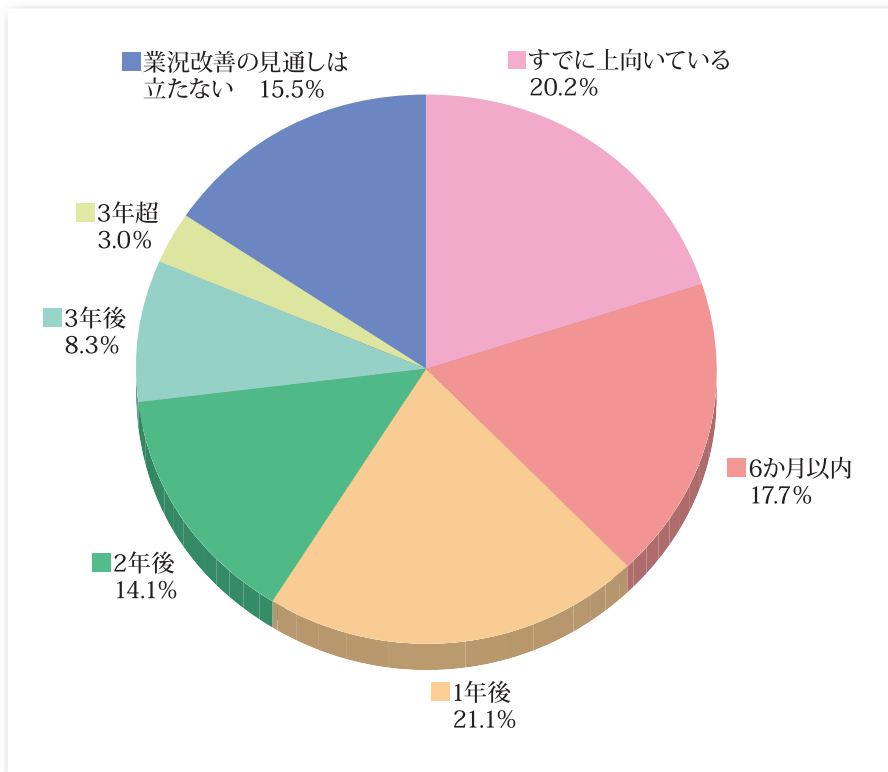
2022年の自社の業況(景気)をどのように見通していますかについては、「普通(42.7%)」が最も多く、次いで「やや悪い(28.8%)」、「やや良い(15.5%)」、「悪い(7.2%)」、「良い(5.0%)」、「非常に悪い(0.8%)」、「非常に良い(0.0%)」の順となった。

◎ ～2021年に比べて2022年の売上額の伸び率はどのくらいになると見通していますか。～



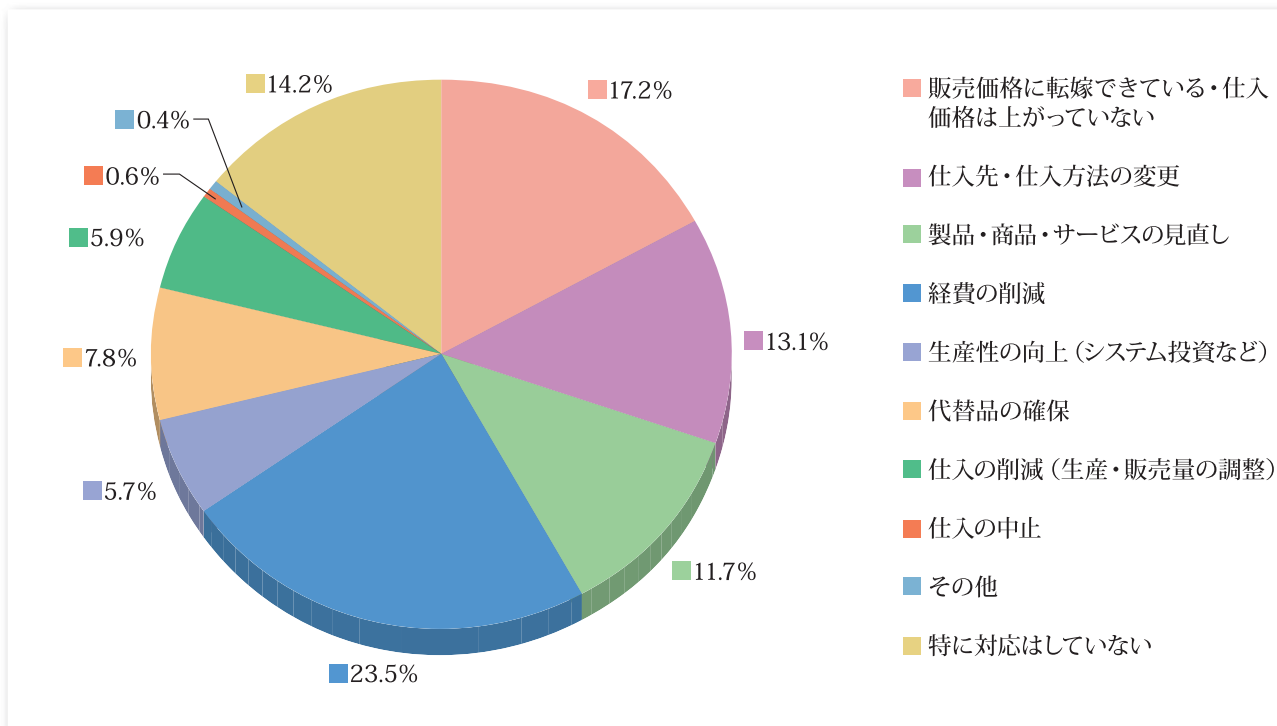
2021年に比べて2022年の売上額の伸び率はどのくらいになると見通していますかについては、「変わらない(36.8%)」が最も多く、次いで「10%未満の増加(21.6%)」、「10%未満の減少(15.0%)」、「10～19%の増加(14.1%)」、「10～19%の減少(4.4%)」、「20～29%の増加(4.2%)」、「20～29%の減少(1.7%)」、「30%以上の増加(1.4%)」、「30%以上の減少(0.8%)」の順となった。

○ ～自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。～



自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますかについては、「1年後(21.1%)」が最も多く、次いで「すでに上向いている(20.2%)」、「6か月以内(17.7%)」、「業況改善の見通しは立たない(15.5%)」、「2年後(14.1%)」、「3年後(8.3%)」、「3年超(3.0%)」の順となった。

○ ～原材料・仕入価格の上昇についてどのような対応を取っていますか。～



原材料・仕入価格の上昇についてどのような対応を取っていますかについては、「経費の削減(23.5%)」が最も多く、次いで「販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない(17.2%)」、「特に対応はしていない(14.2%)」、「仕入先・仕入方法の変更(13.1%)」、「製品・商品・サービスの見直し(11.7%)」、「代替品の確保(7.8%)」、「仕入の削減<生産・販売量の調整>(5.9%)」、「生産性の向上<システム投資など>(5.7%)」、「仕入の中止(0.6%)」、「その他(0.4%)」の順となった。

イベント関連

現在、予定しているイベントは下記のとおりですが、新型コロナウイルスの感染状況により中止又は延期させていただきます場合がございます。

また、募集状況により受付を終了している場合がございます。

●「補助金活用セミナー」を実施します！

本セミナーでは、事業再構築補助金やものづくり補助金の概要と事業計画書作成のポイントについて、事例を交えて詳しく解説いたします。

- 開催日時：令和4年2月18日(金)14:00～15:30
- 開催方法：オンライン(ZOOM)のみ
- 参加費：無料
- 定員：100名

●「土曜創業相談会」を実施します！

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和4年2月12日(土)13:00～17:00
②令和4年3月12日(土)13:00～17:00
- 会場：明石商工会議所5階会議室
- 参加費：無料
- 定員：各日程4組(ご相談時間1組60分)

●「事業承継個別相談会」を実施します！

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和4年2月14日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 兵庫支店
②令和4年3月9日(水)13:00～17:15 日新信用金庫 伊川谷支店
- 参加費：無料
- 定員：各日程3組(ご相談時間1組75分)

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。




このたびは、第23回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
 **0120-15-2489**

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで